

第9回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会 電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2001年11月5日（月）13:00～17:00

場所：JCI 事務局会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、柄、二村、森、日比野、斉藤の各委員
牧講演部会委員、竹田、戸口（事務局）
小林ほか2名（開発計算センター）

配付資料：

9-0 議事次第

9-1 第8回電子化部会議事録（案）（中村幹事）

9-2-1 部会長会議（10/11）報告（中村幹事）

9-2-2 査読委員会への依頼事項（中村幹事）

9-2-3 コンクリート工学11月号会告（事務局）

9-3 JCI つくば年次大会電子申込みリスト（事務局）

9-4 「コンクリート工学年次論文集」Vol.22 投稿申込数一覧（事務局）

9-5 電子投稿に関する報告および今後の検討事項（KCC）

9-6-1 執筆要領関係のホームページ掲載（案）について（森委員）

9-6-2 「コンクリート工学年次論文集」Vol.24 和文執筆要領（案）（森委員）

9-6-3 「コンクリート工学年次論文集」Vol.24 英文執筆要領（案）（事務局）

9-7 コンクリート工学12月号会告（案）（日比野委員）

9-8 電子化部会スケジュール（二村委員）

議事：

1. 前回議事録の確認（中村幹事、資料9-1）

前回議事録を一部修正の上確認した。

2. 前回からの作業状況報告

(1) 部会長会議（10/11）（中村幹事、資料9-2-1）

- ・電子化に関して、特に意見がなかったことが報告された。
- ・CD-ROM 論文集のデザイン等に関しては、講演部会が担当することになったことが報告された。（その後、金久保総務部会幹事が担当することになったことが報告された。）

(2) 査読委員会への依頼事項（中村幹事、資料9-2-2）

- ・査読委員会で検討をお願いした項目について説明があった。

(3) コンクリート工学11月号会告（事務局、資料9-2-3）

- ・コンクリート工学11月号会告を確認した。

(4) 講演部会（10/18）

- ・牧講演部会委員より、講演部会での議論のうち、電子化に関する部分の説明があった。

3. 電子投稿システムについての現状報告（KCC、資料9-3、9-5）

- ・KCCより、電子投稿システムについての現状の報告があった。
- ・現在までに、7名の申込みがあったことが報告された。
- ・投稿システムの運用に、特に問題が生じていないことが報告された。
- ・現在までに、7件の仮会員番号の発行があったことが報告され、特に問題が生じていないことが報告された。

4. 電子投稿のデータの出力について（事務局、資料9-4）

- ・事務局より、前年までのデータの提示内容について説明があった。
- ・12/8までに、データを出力して事務局に提出する。その後、12/11までに、事務局より講演部会・査読委員会へ提出する。
- ・「投稿申込数一覧」は、KCCより同様のものが出力できる。

- ・「投稿申込数一覧（表形式）」は、KCC より同様のものが出力できる。
- ・「投稿申込書」は、KCC の作成した原案を了承した。
- ・出力内容については、11/14 の査読委員会（幹事会）で確認してもらうこととした。
- ・ラベルの作成については、KCC と事務局で相談することとした。

5. 論文投稿システムについて（KCC、資料 9-5）

(1) 審査用原稿の提出について

- ・要旨・キーワードの入力時に、提出原稿と同じものを記入してもらう旨を赤字で記載することとした。
- ・既発表関連について、「名称」の部分を前年までの送付資料に記載されている文面に変更することとした。
- ・「提出した原稿の確認・修正」の画面への行き方を分かりやすいものにする。
- ・返信用メールの最終版を中村幹事より、KCC に送付する。
- ・各委員は内容を確認し、気づいた点を中村幹事まで連絡することとした。

(2) 連絡先修正について

- ・返信用メールの最終版を中村幹事より、KCC に送付する。
- ・連絡先修正の画面は、著者への連絡に支障がきたないように、KCC が適宜運用を停止する。

(3) 審査用原稿に不備があった場合の対応について

- ・審査用原稿に不備があった場合の対応に関する以下の項目について、11/14 の査読委員会（幹事会）で検討をお願いすることとした。
- ・若干の文字化けやページ超過したものについての対応も査読委員会で検討してもらう。
- ・ファイルが壊れているものやひどく文字化けしたもの等、査読に耐えられないと思われるものについては、著者に再提出を連絡する。
- ・再提出の連絡は、査読委員長名で行うか、事務局名で行うべきか。
- ・若干の文字化け等を含む原稿を前提とした査読要領の作成が必要。

(4) 修正原稿・修正報告の提出について

- ・要旨・キーワードの入力時に、提出原稿と同じものを記入してもらう旨を赤字で記載することとした。
- ・要旨・キーワードの確認画面で、CD-ROM 論文集のデータとなるため、十分に確認してもらう旨を記載することとした。
- ・修正報告の提出については、査読委員会に検討をお願いすることとした。
- ・確認画面で、「ファイルサイズを確認して下さい」を赤字で目立つようにする。
- ・確認画面で、確認のメールが返信されることを赤字で記載する。
- ・一度提出した修正報告を取り消したい場合については、個別に対応する。
- ・各委員は内容を確認し、気づいた点を中村幹事まで連絡することとした。

(5) CD-ROM 論文集について

- ・CD-ROM 論文集の内容について、日比野委員と KCC で相談することとした。
- ・紙版論文集の対応については、事務局に一任することとした。

(6) チェックシートについて

- ・題目を正しく作成してもらうため、チェック項目にフォント等の詳細を記載する。
- ・「PDF ファイルのセキュリティ項目」および「PDF ファイルの開き方の設定」の部分は、「・・・off にしているか？」に文言を修正する。
- ・日本語論文と英文論文とで、チェックシートを別にする。
- ・11/14 の査読委員会（幹事会）までに、和文チェックシート（案）を森委員が、英文チェックシート（案）を斉藤委員が作成することとした。
- ・各委員は内容を確認し、気づいた点を連絡することとした。

6. 執筆要領について（森委員、資料 9-6-1、9-6-2、9-6-3）

- ・執筆要領関係のホームページ掲載（案）について、森委員より説明があった。
- ・和文・英文の執筆要領を PDF ファイルで掲載することとした。
- ・和文・英文のチェックシートを PDF ファイルで掲載することとした。

- ・執筆要領の掲載ホームページの（案）は、KCC が作成することとした。
- ・執筆要領は、11/26 までに、KCC に送付する。
- ・11/14 の査読委員会（幹事会）までに、斉藤委員が英文執筆要領の確認をすることとした。
- ・英文テンプレートは、Windows 版および Macintosh 版のワード形式のものを作成することとした。

7. 今後のスケジュールについて

(1) コンクリート工学 12 月号会告（日比野委員、資料 9-7）

- ・「1. (2) インターネットを利用できない場合」の部分を削除する。
- ・「1. (4) a) PDF ファイルの作成」の部分に、Distiller を使用することを明記する。
- ・「1. (4) c) カラー原稿」の部分は、執筆要領を参考にして、審査および紙版論文集が白黒印刷となることを記述する。
- ・「2. (1) 審査結果通知」の部分は、「原稿の審査結果は、3 月下旬ごろ著者に郵送されます。」に修正する。
- ・修正した 12 月号会告（案）は、日比野先生より、部会長メーリングリストへ流す。（最終原稿は、11/15 まで。）
- ・1 月号会告は、12 月号会告と基本的に同じものにする。（ただし、状況によっては FAQ を追加する。）

(2) 今後のスケジュール（二村委員、資料 9-8）

- ・査読システムのβ版を 2 月中に作成して、テストを行うこととした。また、5 月の連休明けには、査読委員会に対してデモを行うこととした。
- ・大会参加申込みのシステムを後日確認する。また、実行委員会にも確認をお願いする。
- ・別刷り申込みのシステムについては、KCC と事務局で相談する。
- ・事務局から KCC へのデータ引渡しは、4/17 を 4/22 に変更した。
- ・CD-ROM 版・紙版論文集発送は、6/10 を 6/1 に変更した。
- ・CD-ROM 論文集作成に関して、KCC より期限を提示してもらったこととした。
- ・KCC とも相談し、事務局で電子化スケジュールに全体のスケジュールを盛り込んだものを作成して、他部会へも渡す。

8. 送付資料について

- ・送付資料 D について、牧講演部会委員より説明があり、廃止するもの、郵送するもの、ホームページに載るもの等について、講演部会で検討をお願いすることとした。
- ・送付資料 C については、次回検討する。

9. 他部会への依頼事項について

(1) 査読委員会への依頼事項

- ・執筆要領・チェックシートの確認をお願いする。
- ・送付資料の内容について、検討をお願いする。
- ・採用の場合でも論文の修正を行った場合は、修正報告を提出してもらうことについて、検討をお願いする。
- ・PDF ファイルに不備があった場合の対応について、検討をお願いする。

(2) 講演部会への依頼事項

- ・送付資料について、検討をお願いする。

10. CD-ROM 論文集について

- ・パッケージおよびデザインについて、部会長会議で検討をお願いすることとした。
- ・CD-ROM 論文集の内容は、日比野委員と KCC とで相談して案を作成することとした。
- ・CD-ROM 論文集の使い方（利用の手引き）は、日比野委員に電子化部会案を作成してもらうこととした。

11. 査読システムについて

- ・ 査読システムのβ版を2月中に作成して、テストを行うこととした。また、5月の連休明けには、査読委員会に対してデモを行うこととした。
- ・ 査読システムの内容については、柄委員および岸本委員とKCCとで相談することとした。

12. その他

(1) ホームページについて

- ・ JCIのホームページで、年次大会のホームページが目立つように修正する。
- ・ JCIのホームページから、年次大会のホームページへ直接リンクするように修正する。
- ・ 年次大会のホームページの新着情報に、テクノプラザについて記載する。

(2) 次回委員会は、12月26日(水)14:00~17:00とする。委員会後懇親会を行う。

以上